

病院の仕事を 室栄高生体験

医療系への進学を目指す
室蘭栄高生を対象にした体
験実習が、室蘭市の製鉄記
念室蘭病院で行われた。

旭川医大が取り組む高・
大・病連携事業の一環で、
道内各地の病院や高校と連
携し毎年実施している。製
鉄記念室蘭病院では5日、



1、2年生30人が参加。西
胆振の医療をテーマに現状
や課題を議論するグループ
ワークを経て、医師や薬剤
師など希望する職種に分か
れて仕事を体験した。

放射線技師を目指す1年
坂本彩香さん(15)は超音波
(エコー)の機器で甲状腺
の動画を見る体験をし「血
管を押さないように撮影装
置を当てる力加減が難しか
った」。病気や治療の診断

で検査をする
臨床検査技師
を志望する2
年姫野南美さ
ん(17)は「家
族が病院のお
世話になって
いたので、医
療に興味を持
った。実際に
肺がんの人の
細胞を顕微鏡
超音波の装置
を当てモニタ
ーを確認する
室蘭栄高生

で見て、人体の複雑さを感じた」と話した。

市立室蘭総合病院でも9
日、16人が体験実習をする
予定。
(須田幹生)